# 環境の現状と対応すべき課題(アンケート調査結果)

## 資料No.04-1

## 5. 市民・事業所・小中学生アンケートの結果

### ①市民アンケート

- ▶ 重要度が高く、かつ、関心度が高い環境問題 ⇒市民が取り組みを求める重点課題
  ①地下水の水質汚濁、地下水位の低下 ②ごみ問題 ③地球環境問題
- ▶ 地球規模の環境問題「地球温暖化」「海洋汚染」の関心度が高い ⇒異常気象やごみ問題等、身の回りの環境問題と結びつけた取組を推進する
- ▶ 満足度が低いが、重要度が高い身近な環境 ⇒改善してほしい環境課題
  ①川のきれいさ(河川・用水路) ②市民のマナーの良さ(ポイ捨て・ごみ分別など)
- ▶ 市に期待する施策の上位回答 ⇒市民が求める取り組むべき具体的な施策 (全ての世代)①設備導入に対する助成 ②環境保全の取り組み方や環境問題に関する情報提供 ③研究・学習・活動のための施設整備や拠点作り
- (10代) ⇒SNS等を活用した情報発信の方法を検討する必要あり

(20代・30代・40代) ⇒子育て世代が家族等で自然と触れ合うことのできる環境づくり

▶ 将来に残したい大野の誇りや象徴としての環境 ⇒10年後の目標(守るべき大野の環境)
①湧水地、名水(地下水) ②日本一の星空 ③歴史的風情の残る町割りや町並み

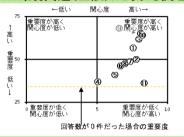
## ②事業所アンケート

- ▶ 市に期待する施策の上位回答 ⇒市民が求める取り組むべき具体的な施策
  ①環境負荷を減らす設備導入に対する助成 ②取組事例やガイドライン、関係法令等の情報提供

### ③小学6年生・中学3年生アンケート

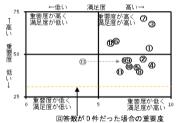
- ▶ 学習意欲の高い環境問題 ⇒効果の高い環境教育のテーマ ①地球環境問題 ②優れた自然環境の破壊、野生生物の減少 ③身近な自然や生き物の減少
- ▶ 小学6年生に比べ、中学3年生の学習意欲が低い ⇒中学生に対する環境教育が課題
- ▶ 参加したい環境活動 ⇒参加しやすい環境活動のテーマ
  - ①星空の観察 ②ごみや空き缶拾いなどの地域をきれいにする活動
  - ③野外キャンプなど自然を体験するイベント
- ▶ お気に入りの場所や風景 ⇒これらを活用することで、高い効果の得られる可能性あり
  - ①大野城 ②イトヨの里 ③御清水 ④六呂師高原 ⑤ふれあい公園

#### ▶ 環境問題(全般)に対する関心度・重要度(市民)



①大気汚染(硫黄酸化物、PM2.5 など)
②河川の水質汚濁、地下水位の低下
②自動車や工場などからの騒音・振動
③悪臭、地盤沈下、土壌汚染
⑥麼れた自然環切破壊、野生生物や希少な動植物
・昆虫の減少
②資派・エネルギーの枯渇
③ごみ問題(ごみの増加、不法投棄、食品ロス、海洋
ごみ、不適正処理など)
他批彩環境問題(地球児飯化、酸性雨など)

#### > 居住地区の環境に対する満足度・重要度(市民)



②多見な自然(里山、水辺、動植物)への親しみやすさ
③空気のきれいさ
④星空の美しさ
③においが気にならないこと(悪臭がしない)
⑤川のきれいさ(河川・用水器)
①地下水のきれいさ
③まちの静かさ(騒音、振動が気にならない)
③まちの清深さ(ごみの少なさ)
①見色や前並みの美しさ

①歴史・文化との接しやすさ(歴史的な建築物等に接する機会、地区の祭り、伝統行事などにふれあう機会)
① 市民のマナーの良き(ボインころみ)別など)
②番号しの安全性(ダイオキシンや環境ホルモンなど環境面から)

1

#### > 参加したい環境活動 (小中学生)

